\1=5++ \=+\#=\m\

令	'和5	年度 主要事業計	₩価シート													
		計画コード	22003		事業名	亀山駅周辺	!整備事業						ΙГ	評価	分類	B2(繰越)
(1)		事業手法	☑ 直営 [一音	『委託 □ 全部委託	託 □ 補即	助等 □ そ	の他()	-		•	
①基本事項	施	施策の大綱	01:快適さを支	える生	活基盤の向上			子	会計	01:一角	设会計				担当	当部署
苯	施策体系	基本施策	01:魅力的な	都市空	間の形成			算	款	08:土2	木費			4 7	7. → = □ 立7	
事	体	施策の方向	02:活力あるī	市街地	の形成			科	項	04:都下	市計画費			部	建設部	
項	系	重点プロジェクト	01:「健都さぶ	ぷり+」フ	プロジェクト				目	01:都市	 十計画総務費			 課	都市整備	#課
		事業期間	H 28 ±	年度	~ R 4 年月	き 主な	禄拠法令等	都下	卜計画法、 都	市再開	発法、都市再生特	寺別措置法		砞	市街地	整備G
② 事業の必要性(経緯・背景等) 事業の対象(誰に、何に対して) 事 市の玄関口であるJR亀山駅周辺は、交通拠点性 JR亀山駅周辺 で の 脆弱性やにぎわいの衰退等により、都市拠点と こ			市の3	関口駅周	であるJR亀 _I	山駅周辺ハづくりと	活性化、利便性	事業の内容 JR亀山駅周辺のにぎわい辺の再生に取り組む中、地再開発推進計画に基づ	vづく! 平成2	りと活性 27年度	化に向けに策定した	、地域とともに駅周 た亀山駅周辺市街				
		年度			令和4年度			令和:	5年度		4	令和6年度			令和7	/年度
				つ駅前』	施設整備等(補助金) 広場整備等(負担金))										

	年度		令和4	,	令和5	年度	令和(5年度	令 和	/年度	
		T d	事業計画	〇共同施設整備等(社) 〇駅前広場整備等(社) 〇亀山駅前線整備(社) 〇亀山駅西駐輪場整	負担金) 負担金)						
③事業の実施状況(活動実績			市街地再開発事業を開発組合に対し補助するとともに、工事へのことで、令和4年10月した。また、駅利用者のため駐輪場の整備月30日に供用を開始整備については、他ののため、工事の完成に	金や負担金を交付 力技術的援助を行う 21日に工事が完了 等の利便性の向上 を進め、令和4年9 した。なお、駐車場 シエ事との工程調整	完成したが、関係機関り、供用開始は令和6	との事前調整によ				
Р		事業費		763,500千円	1,874,008千円		3,007千円				
: 計	予		国·県支出金	337,500千円	864,564千円						
	算 額		地方債	221,300千円	713,400千円						
額	額		その他		0千円						
			一般財源	204,700千円	296,044千円		3,007千円				
		事業費			1,813,939千円		2,776千円				
ž	決		国·県支出金		864,564千円						
1	算		地方債		713,400千円						
2	額		その他		0千円						
			一般財源		235,975千円	_	2,776千円	_	_	_	
	①期間内計画額(R4-7)			763,500千円	②期間外計画額(F	(8-)	0千円	①+②総計画額	_	763,500千円	



(令和5年度予算額の内訳)

前年度からの繰越額	3,007千円
当年度の最終予算額	0千円
次年度への繰越額	0千円

	指標名	説明等	種別	単位	区分	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
4	事業進捗状況(2ブロック)	 2ブロック地区市街地再開発事業の進捗状況	活動		計画値	施設建築物工事完成			
指揮	事来连涉状况(27077)	2プログラ地区市街地中開光事業の進沙状況 	/口到		実績値	施設建築物工事完成			
信(亀山駅周辺駐輪場供用箇所	 亀山駅周辺の市営駐輪場の供用箇所数	成果	箇所	計画値	2			
С	电山机问及避滞物跃用面別	电山剣(向辺の川) 古紅神物の伏川固川 妖	八木	画の	実績値	2			
)					計画値				
					実績値				

		事業実施により得られた成果(誰に(何に)対してどのような効果があったか
⑤成果(C)	l R	市街地再開発事業については、目的である施設整備を令和4年度に完成したことから評価はA判定としたが、繰越した駐車場整備については、令和5年度に工事は完成したが、関係機関との事前調整により、令和6年度中の供用開始となることから評価をB判定とした。
	まずまず成果を得た	

	事業の対象	事業の目的
(再掲)	JR亀山駅周辺	市の玄関口であるJR亀山駅周辺の再生を進めることで、駅周辺のにぎわいづくりと活性化、利便性及び安全性の向上を図る。

	事業の達成状況等を踏まえた課題事項
6課題(
課	
題	
C	



		方向	句性				
7	完了 目的の達成又は終期の到達等により事業を完了する。						
事			直し内容				
業の	令和6年月	度で対応する(した)もの	令和7年度以降で対応するもの				
の展開(A)							

_		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
履歴	成果判定	Α	В		
<u></u>	事業展開	完了	完了		

1次評価者	建設部 都市整備課 市街地整備GL 山里 淳一
最終評価者	建設部 都市整備課長 曽我 信介